

HOT NEWS

都議会ネット

■2016年度東京都予算大綱発表。「東京都環境基本計画のあり方について」答申(東京都環境審議会)。
 ■第18回市民と行政の協議会「東京都における性的指向および性自認に関する課題解決のために」1月27日(水)14:30~16:30 都庁会議棟2階・第2会議室(都庁前駅) 主催:東京都における性的指向および性自認に関する課題に取り組む実行委員会 TEL03-5320-7283

東京ネット/地域ネット

東村山ネット

スクールソーシャルワーカー(SSW)って何をするの?
 1月16日(土)14:00~16:00 生活クラブデポー 東村山カフェスペース(東村山駅) 講師:多良恵子(調布市SSW) 300円 TEL042-392-7677

品川ネット

「しながわ市民放射能測定室」開設!スタート集会
 1月17日(日)14:00~16:00 大井第二区民集会所第1・2集会室(大井町駅) 講師:川根真也(中学校理科教諭) 500円 主催:しながわ市民放射能測定室 TEL03-5751-7105

江戸川ネット

上映会『首相官邸の前で』&トークタイム 江戸川・生活者ネットワーク設立25周年記念
 1月23日(土)17:30~19:30 タワーホール船堀 桃源の間(船堀駅) 1000円 TEL03-5607-5975

江東ネット

田中優さんに聞く 環境のはなし
 1月24日(日)14:00~16:00 江東区文化センター第4・5研修室(東陽町駅) TEL03-3636-9044

豊島ネット

新春の集い「若者と政治について語ろう」
 1月30日(土)10:30~12:00 豊島・生活者ネットワーク事務所(要町駅) ゲスト:大河原まさこ(前参議院議員) TEL03-5917-4272

大田ネット

こども笑顔ミーティング~増やそう、つなごう、みんなの居場所~
 1月31日(日)13:30~16:30 大田区民ホールアブリコ展示室(蒲田駅) 500円 主催:実行委員会 FAX03-3736-4006

多摩ネット

子どもフォーラム 思春期の子どもたちに向き合う時に!
 1月31日(日)14:00~16:00 パルテノン多摩第2・3会議室(多摩センター駅) 講師:NPO法人青い空・子ども・人権・非暴力 300円 定員50名(要申し込み) 主催:子ども連絡会議 TEL042-376-5758

東京ネット

新春の集い
 2月2日(火) パルサール西新宿ホール(都庁前駅) 1部15:30~17:30 講演:中野晃一(上智大学教授) 無料、2部18:00~19:30 交流会 4000円 TEL03-3200-9189

武蔵野ネット

あなたの「からだ」守れていますか?学習会 女性の健康とおとなの性教育
 2月6日(土)14:00~16:00 武蔵野スイングホールスカイルーム(武蔵境駅) 講師:浅村理沙(ジョイセフ) 500円 保育(要予約1000円) TEL0422-36-3767

生活者ネットワーク3つのルール

1 議員は交代制(ローテーション)

生活者ネットワークの議員は、最長でも3期12年で交代します。議員を職業化・特権化せず、世代交代を進めることで参加の層を広げます。任期を終えた議員は、市民政治を広げるための活動や地域活動などに、その経験を活かします。

2 議員報酬は市民の政治活動資金に

生活者ネットワークの活動はカンパで支えられています。議員報酬は、市民の政治活動資金に活かします。お金の流れは公開し、政治資金の透明化をはかっています。

3 選挙はカンパとボランティアで

選挙は、政治に参加する入り口です。みんなでお金(カンパ)と知恵や労力(ボランティア)を出し合い、選挙を行います。

自治体議員立憲ネットワーク臨時総会・シンポジウムから
安保法制は廃止へ!
安倍壊憲政治を止めよう!

東京・生活者ネットワーク都議会議員 西崎光子「世田谷区」

昨年12月20日、生活者ネットワークも参画する自治体議員立憲ネットワーク(民主党・社民党・ネット・緑の党・無所属)の臨時総会と、シンポジウム「地方から参院選を考える」が開催された。シンポジウムでは、各パネリストと全国から集まった自治体議員らが、立憲主義の回復と安保法の廃止を目指し、来る参院選で改憲勢力を封じ込めるための野党・市民連合の可能性を追求、実践を約束した。

自治体議員立憲ネットワーク(立憲ネット)は、安倍政権による集団的自衛権の解釈改憲は立憲主義と平和主義に反するもの、憲法違反であることを旗印に14年6月に設立。15年12月13日には立憲ネット沖縄が72名の会員によって立ち上がり、2日後にはオール沖縄の会が誕生。全国の会員数は、議員583、市民サポーター176、総勢759人にまで増えている。



自治体議員立憲ネットワークシンポジウムのパネリスト。左から小林節さん、伊藤真さん、諏訪原健さん、仲村未央さん、山口二郎さん。討論に先だって、民主、社民、共産、維新、生活の各党から連帯のあいさつがあった。2015年12月20日、東京千代田区で

臨時総会では、来る参議院選挙は、戦争のできる国づくりを目論む安倍政権を退陣に追い込むための正念

場となること、野党・市民勢力の結集を促し新たな政治の流れを起こしていく決意が共有された。

野党・市民連合で参議院選挙を勝ち抜こう!

シンポジウムでは、パネリストに慶應義塾大学名誉教授の小林節さん、弁護士・伊藤塾塾長の伊藤真さん、法政大学教授山口二郎さん、SEALDsの諏訪原健さん、沖縄県議の仲村未央さんの各氏が登壇。それぞれの発意、決意が語られ会場は熱気に包まれた。

小林節●権力は憲法によって制限されなければならないという思想。立憲主義は政治の大原則であるが、安倍さんは王様の如く振舞っている。この事態を打破するために、32ある1人区は候補者を1人に絞る。3本のイヤ(安保法・原発再稼働・辺野古新基地)はむろんTPP/労働法制も共通だ。参院選で野党が勝利すれば安保法の発

効凍結が可能、次なる衆院選で政権交代を果たし安保法廃止へ。安倍政権を投票という紙切れで倒す市民革命を起こそうではないか!

伊藤真●三権の一角「司法」に与えられている「違憲立法審査権」に着目し、市民団体ピースウイングを中心に、安保法制の違憲性と国民の平和的生存権を問う国家賠償訴訟を、参院選に向けた野党共闘の動きを踏まえながら準備。

諏訪原健●アベ政治を許してしまっている市民層への問題提起を地方議員の側から、例えば公開討論会など

幾重にも仕掛けていってほしい。SEALDsは、学者・弁護士とともに政党や市民への政策提言などを行う新団体「Redemos(リデモス)」(民衆への応答)を設立した。国会前抗議を原典に、日本の民主主義を問い直す場をつくっていく。

仲村未央●翁長知事の辺野古埋め立て許可取り消しに對し、国交省は効力停止を決定、政府による代執行が想定されるなど辺野古は緊迫した局面にある。沖縄を弾圧の対象としかない安倍政治に對して、沖縄は合法的手段で民意を示してきた。地方自治が弾圧されている今、それを見ぬ振り、アベに付き従うだけの国会議員が増殖している。不公平、非科学から脱し、民主主義に基づき政治を取り戻そう!

山口二郎●市民パワーで野党議員を叱咤し、参院選を勝ち抜かねばならない。今日この後、「安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合」(SEALDs・学者の会・ママの会など5団体による)を立ち上げる。特に1人区で候補者を絞り込むよう野党に働きかけ、安保法の廃止や集団的自衛権の閣議決定の撤回といった基本方針に賛同する候補者を推薦し、選挙応援をしていく。

自治体議員は、国政と地域を結び、今日の民主主義の危機を市民とともに打開していくことができる位置にある、とシンポジウム開催趣旨と問題提起をする立憲ネットワーク共同代表で、生活者ネットワーク都議の西崎光子



生活者ネットワークは、都内35の自治体にあり、それぞれの地域課題に取り組むと同時に、市や区を超えた東京問題・国政問題には全体で取り組んでいます。東京を生活のまち、安心・共生・自治のまちにするために発言を続けます。